

リスクが多い現場でも、安全で効率の良い施工を実現



初めてのICT活用工事 決め手は、実績とノウハウ

■ ■ 現場詳細 ■ ■

宮城県（市）湯元上原線道路改良工事
国道286号バイパスの整備事業の一環で
道路を拡幅し改良する工事

【施工延長】560m

【施工土量】

切土55,160m³ 盛土50m³

【ソリューション】

スマートコンストラクションアプリ

ドローン測量

レーザースキャナ測量

■ ■ 導入経緯 ■ ■

(株)深松組 工事長 相澤達哉さん
当社がコマツ ICT 建機を導入して施工した現場は、10現場を超えます。私が過去に担当した現場でも4tコンバインドローラに転圧管理システムを装着して施工を行い、ICT建機の精度や使い易さは理解していました。今回の現場は、仙台市のICTモデル工事の現場でしたので、ICT活用工事の進め方や発注者との協議など若干不安に感じていましたが、ICT活用工事に準拠し、多くの実績やノウハウがあるスマートコンストラクションなら安心できると思い導入を決めました。



工事長 相澤達哉さん



大久保陸さん

宮城県 (株)深松組 様

1925年 創業

国内外で、建築・土木・賃貸・再生可能エネルギー

ギー・観光事業を営む会社。

『地域、人を想い

それを形にしていこう総合建設業へ』

掲載月:2020年6月

従来だと10日掛かる測量 ドローン測量で1日に！

■ ■ 導入効果 ■ ■

(株)深松組 工事長 相澤達哉さん
今回の現場は、法面が4段、高低差が18mもあることと、湾曲部も多く、従来の施工の場合、丁張りの設置にかなりの時間と労力がかかります。また、そのような環境で作業員が現場を測量をしたり丁張りを設置するには、ケガや転落などの大きなリスクが伴います。ICT建機のマシンコントロールにより、設計面通りに施工することができるので、丁張りの設置が不要になり、その全てのリスクが軽減され、安心安全な現場を実現しました。

(株)深松組 大久保陸さん
従来だと10日かかっていた測量作業が、ドローン測量では1日で完了したことには驚きました。ICT建機で施工した箇所は、スマートコンストラクションアプリにデータが蓄積されるので、その測量データと比べることで、作業の進捗をリアルタイムに確認できて、効率よくスムーズに施工を進めることができました。

